



設計担当 一級建築士 千葉 聰

(株)久慈設計 東京支社 取締役 常務執行役員 東京支社長

今回、市場坂橋、黒目川沿いの遊歩道、保育室から見える第四小学校のさくら並木を残しつつ、黒目川のせせらぎを感じとれる建物配置を一番に考え、配置計画を行いました。

来年のさくらの季節には、また、第四放課後児童保育室に足を運ぼうと思っています。

今後も、この施設を大事に利用して頂き、こどもたちの良い思い出づくりの場となって頂ければ幸いです。



設計担当 二級建築士 国正 賢育

(株)久慈設計 東京支社 主査

今回の計画は学校敷地の一部を利用した放課後児童保育室の新築工事を行いました。外構工事等で登校ルート、車両動線の変更等ありましたが、学校関係者様、新座市関係者様、各工事施工者様、また児童、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげで無事に竣工することが出来ました。

今後、児童、卒業生の皆さんにとって笑顔の溢れる、たくさんの思い出の場となることを祈念いたします。

あかねトピックス

Akane Topics

2022年4月3日に行われた新座市第四放課後児童保育室の竣工式に私も参加しました！その際、新座市長 並木 優 様とお話しする機会をいただきました。並木市長様は学生時代にアイスホッケーをしていたとの事で、話に花が咲きました!!

新座市様は子どもたちの成長に寄り添う“心の拠り所”として放課後児童保育室の整備を進めており、当社では本施設の他に「池田放課後児童保育室」、地域のコミュニティの拠点となる「新座ふれあいの家」の建設の際も携わさせていただきました。



写真中央 並木市長



並木市長によるご挨拶

Always with a SMILE!®

2022
8月号
Vol.209

埼玉県 特集 新座市第四放課後児童保育室



KUJI HIGASHINIHON ARCHITECTS STUDIO
株式会社久慈設計東日本
(一級建築士事務所)

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社久慈設計®
(一級建築士事務所)

บริษัท กุจิ เซคเค ไทย จำกัด
KUJI SEKKEI THAI CO.,LTD.
Bangkok





新座市第四放課後児童保育室

施工地／埼玉県新座市馬場
三丁目6番1号
竣工年月／2022年3月
敷地面積／747.63m²
延床面積／324.60m²
構造／木造 一部 鉄骨

子どもたちの笑顔あふれる施設を目指して

埼玉県の最南端に位置する新座市は、武藏野台地に広がる豊かな自然と野火止用水（のびとめようすい）や平林寺といった歴史的文化資産にも恵まれた緑豊かな都市である一方、近年、土地区画整理事業により住み良い都市環境が整備されており、若い子育て世代にも人気のある交通利便性の高い首都近郊都市になります。

昭和43年開校の新座市立第四小学校は、「友だちたくさん 笑顔あふれる 第四小」を掲げて永らく地域の学童教育に取り組んで参りました。この度、学校敷地の一部を利用した放課後児童保育室の新築工事を行い、子どもたちの笑顔あふれる施設づくりをさせていただきました。

地図



配置図



入口スロープ



レベル差の無い玄関



1F 保育室



2F 保育室

木の温もりあふれる空間

施設入口は車椅子利用者に配慮し、スロープを設置し、玄関のレベル差をなくすなど、バリアフリー化に取り組んでおります。

内部居室構成は、事務室からの死角をなくし、子どもたちが利用する保育室を広く見渡せるように扉等は設けず、カウンターで部屋を仕切る見守り設計としております。家具の木口等はR形状とし、細かい施設設備品も子どもたち目線のモジュール検討を行い、採用しました。既存校舎への延焼等へ配慮しながらも、木造の温もりが子どもたちへと伝わる空間づくりに努めました。



階段



バリアフリートイレ